

# かなざわ 市議会だより

kanazawa city council

No.294

令和4年(2022年)  
2月1日発行



民営化されるガス事業・発電事業

発行／金沢市議会

編集／議会広報委員会

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

TEL (076) 220-2392 FAX (076) 260-7190

〈ホームページ〉

<https://www4.city.kanazawa.lg.jp/41004/index.html>

## 目次

- 12月定例会議会の概要等 ..... P.2
- 本会議の発言から (12月議会) ... P.3~P.12
- 本会議の発言から (10月緊急議会)..... P.12
- 常任委員会の活動状況..... P.13
- 決算審査特別委員会の要望事項  
..... P.14~P.15
- 特別委員会の報告・提言 (要旨)  
..... P.16~P.17
- 審議結果、議員別賛否一覧..... P.18~P.19
- 議会日誌、2月定例会議会の日程 ..... P.20

# 令和3年度 金沢市議会 12月定例会議会の概要

令和3年度金沢市議会12月定例会議会が12月3日から17日までの15日間開催されました。

## ◇12月3日 議案上程・提案理由説明

12月定例会議会の初日である3日には、山野市長から、市民生活の安全・安心の確保に関する経費や地域経済の活性化に関する経費の追加のほか、職員給与費の整理を主な内容とする総額106億4,772万3,000円の補正予算案のほか、市長及び副市長の退職手当の支給割合の引き下げに係る「特別職の職員の退職手当支給条例」の一部改正や、公立大学法人金沢美術工芸大学第3期中期目標の制定など議案9件が提案され、提案理由の説明が行われました。この中で市長は、「3回目のワクチン接種や子育て世帯の給付金にかかる経費や、宿泊キャンペーンの事業費等を追加する」と述べました。

## ◇12月13日～15日 質疑・一般質問

13日から15日までの3日間にわたる本会議では、18人の議員が質疑や一般質問を行いました。

また、15日には令和2年度決算認定に係る議案1件及び認定2件が、全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決または認定されました。

## ◇12月16日 委員会審査

16日には5つの常任委員会が開催され、議案の審査が行われました。

## ◇12月17日 議案上程・提案理由説明・委員会審査・討論・採決

17日には討論・採決が行われ、追加提案された谷口吉生氏に金沢市名誉市民の称号を贈ること等の人事案件を含め、市長提出の議案各件は、全会一致をもって、いずれも原案のとおり可決、同意または諮問のとおり答申されました。また、陳情3件はいずれも不採択となりました。さらに、山野市長から、子育て世帯への臨時特別給付金の一括支給に係る経費33億円の追加補正予算の議案が提案され、提案理由の説明が行われた後、議案の審査を行うため、総務常任委員会及び市民福祉常任委員会が開催されました。その後、追加補正予算の議案は全会一致をもって可決されました。また、議会議案は5件がいずれも可決され、3つの特別委員会の委員長報告が行われました。

## 市長の施政方針（要旨）

### ◇新型コロナウイルス対策

ワクチン3回目接種の本格化に合わせ、従来の組織を改編し、福祉健康局内に新型コロナワクチン接種推進室を設置することで接種体制に万全を期す。また、年末年始等におけるPCR検査の充実を図るほか、市立病院にて重症化リスクに応じた適切な療養方法選定のためのメディカルチェックを開始するなど、速やかな治療につなげる体制を確保する。

### ◇景観政策

ラッピングバスのガイドラインを改定し、デザインや色調に配慮しながら時代に即した活用ニーズに応える。また、まちなかののぼり旗について、掲出基準を策定し、制度の周知に努める。

### ◇学校教育

教育現場の負担を軽減するため、一部の小学校で学校給食費の公会計化を先行実施するとともに、教職員業務を一括管理する統合型校務支援システムの本格運用を開始する。また、森林環境の保全を通じて子どもたちが環境問題やSDGsについて学ぶため、学習用端末に対応した副読本を制作し活用する。

### ◇行政手続のデジタル化

住居移転等に伴う申請手続のオンライン化を進めるため、スマートフォン等を活用したデジタル受付窓口を開設するほか、金沢市公式LINEアカウントを通じた粗大ごみ等の有料戸別収集の申込みと支払い手続を開始するなど、デジタル技術を活用した市民の利便性向上に取り組む。



# 本会議の 発言から

12月13日(月)、14日(火)、15日(水)にかけて、18人の議員が質疑や一般質問を行いました。

## 12月13日(月)

- ・野本 正人 議員 (自民党) P. 3
- ・森 一敏 議員 (みらい金沢) P. 4
- ・源野 和清 議員 (公明党) P. 4
- ・栗森 慨 議員 (金沢保守) P. 5
- ・下沢 広伸 議員 (市議会自民党) P. 5
- ・森尾 嘉昭 議員 (日本共産党) P. 6

## 12月14日(火)

- ・上田 雅大 議員 (自民党) P. 6
- ・山本 由起子 議員 (みらい金沢) P. 7
- ・稲端 明浩 議員 (公明党) P. 7
- ・新谷 博範 議員 (金沢保守) P. 8
- ・大桑 初枝 議員 (日本共産党) P. 8
- ・熊野 盛夫 議員 (創生かなざわ) P. 9
- ・喜多 浩一 議員 (自民党) P. 9

## 12月15日(水)

- ・荒木 博文 議員 (自民党) P.10
- ・喜成 清恵 議員 (みらい金沢) P.10
- ・広田 美代 議員 (日本共産党) P.11
- ・玉野 道 議員 (創生かなざわ) P.11
- ・高村 佳伸 議員 (自民党) P.12

※掲載している内容は、発言した議員本人が作成した原稿をもとにしています。



自由民主党金沢市議員会  
野本 正人 議員



### 2021年を振り返って

**問** 五輪合宿の受入れに際し苦労したことや選手団からの評判を聞く。そして何よりも、この実績を来年度以降の姉妹都市交流や海外とのスポーツ交流にどのようにつなげていくのか。

**答** 地元競技団体など、関係者の協力に感謝している。選手団と子どもたちは、オンラインを活用して交流し、現在でも続いているほか、フランスとロシアの選手団は来年の福岡での世界水泳に向けて、金沢プールを事前合宿に使いたいと言っている。また、2024年パリ大会に向け、ナンシー市の競技団体とスポーツ交流ができないか相談していく。(市長)

### 新型コロナウイルス感染症対策について

**問** 子育て世帯臨時特別給付金の5万円クーポンに関して、現金給付を行いたいという首长もいるが、現在のところ本市ではどのような方針で臨むのか。

**答** 子育て世帯から、クーポン券は希望する用途に利用できないとの懸念の声を聞いている中、本市事務作業の負担も大きく、発行までの時間もかかることを考えると、現金給付が望ましいと思っている。国の理解が必要だが、できるだけ早く現金で給付を行いたい。(市長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 2021年を振り返って
- 2 新型コロナウイルス感染症対策について
- 3 本市の新しい交通システムについて
- 4 金沢南部地区大規模用地の将来像について



みらい金沢  
森 一敏 議員



### ガス事業・発電事業譲渡に係る問題について

**問** 本市は譲渡手続に当たり、河川法第26条「工作物の新築等の許可」を要する19か所の工作物について、第24条「土地の占用許可」に基づき申請し、河川管理者である石川県がこれを許可したと報告した。本来第26条で申請し、許可を得なければならなかったものを、なぜ第24条にのっとって手続したのか理解できない。工作物設置許可なき契約及び議決は公序良俗に反し無効ではないか。

**答** 譲渡関連議案の議決後、企業局において河川管理者である県と協議の上、所要の手続を終えた。11月16日、県に対し、河川法第34条に基づく水利権譲渡の承認申請書を提出したところである。事業譲渡までには、河川法に係る全ての手続が完了する見込みであることから、手続上問題はないと理解している。(市長)

### 市民のつづやきから 市営住宅における若年住宅困窮者の住居確保支援について

**問** 市営住宅では、緊急対応を要する離職退去者救済の仕組みをどのように整えているのか。また、その実績と入居可能数も聞く。

**答** 平成24年に条例を改正し、条件を満たせば随時募集している住戸へ正式入居できることとしている。今般のコロナ禍でも利用実績はなかったが、離職退去者を含め40戸程度を随時募集用として用意している。生活支援等福祉に係る相談があった場合は、市営住宅の情報が伝わるよう、部局間で連携を密にしており、困っている人が速やかに利用できる環境をつくっていききたい。(市長)

#### 【質問事項】(一問一答方式)

- 1 来年度予算における歳入確保について
- 2 ガス事業・発電事業譲渡に係る問題について
- 3 文化財保存活用地域計画について
- 4 市民のつづやきから



公明党金沢市議員会  
源野 和清 議員



### 学校のトイレにおける生理用品の常備について

**問** 思春期を迎え、体に変化が現れ始めた女子児童・生徒に対し適切な支援を図ることが必要と考える。本市議会女性議員が要望を行ったことに加え、6月及び9月定例月議会にて生理用品を学校のトイレに常備することについて研究していくとの答弁があったが、その後について聞く。

**答** 10月より試験的に中学校4校でトイレに生理用品を設置し使用状況を調査した結果、保健室よりもトイレに置いた場合のほうが使用数が多かった。利用した生徒の声も踏まえ、思春期の子どもたちの心情に配慮するとともに、落ち着いて学校生活を送る環境を整える見地から、次年度より全ての中学校及び市立工業高校において、保健室に加えトイレにも備えていきたい。(教育長)

### 新型コロナウイルス感染による後遺症について

**問** 新型コロナウイルス感染症による後遺症に苦しむ人への支援について、今後の方針を聞く。

**答** 国から各自治体や医療機関に対し、新型コロナウイルス感染症診療に係る「罹患後症状マネジメント」という手引が発出されており、後遺症に対する症状別のアプローチをはじめ、職場復帰支援に関するアプローチが記載されている。本市としても、後遺症に苦しむ人の支援に向け、こうした情報を地域の医療機関と共有し、連携を進める。(市長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 新型コロナウイルス感染症対策と医療について
- 2 コロナ禍で傷んだ社会経済の回復について



金沢保守議員会  
栗森 慨 議員



ガス・発電事業の譲渡益金について

**問** ガス・発電事業の譲渡関連議案が9月定例月議会で可決された。企業債償還を差し引いた譲渡益金約240億円は市民の財産である。市民1人当たり5万円を超える金額であるが、大型公共事業に活用するだけでなく、減税や支給などで市民に還元してはどうか。

**答** 新型コロナウイルスが市民生活に与える影響が大きいことは認識しており、国の交付金や本市財政調整基金の取崩し等様々な施策に取り組んでいる。譲渡益は大切なものであるため、その用途は明年度予算編成において慎重に検討が必要と考えている。(市長)

交通政策について

**問** 北陸鉄道は過去最大の赤字を計上し、赤字路線の廃止も予想される。市民の移動手段を確保するため官民が連携するとともに、新たな支援の仕組みをつくる必要があるが、どうか。

**答** 交通事業者と意見交換を重ねていながら、この厳しい状況を乗り越えるため、緊急支援策等を講じてきた。鉄道線の上下分離やバス事業の支援は大切と思っており、関係自治体と議論していきたい。県や石川中央都市圏の関係市町と連携し、法定協議会の設置や、広域的な地域公共交通計画の策定を通じ、必要な取組を講じていきたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 山野市長の政治姿勢について
- 2 ガス・発電事業の譲渡益金について
- 3 新型コロナウイルス対策について
- 4 交通政策について



金沢市議会自由民主党議員会  
下沢 広伸 議員



ゼロカーボンの取組について

**問** COP26の「世界全ての新車販売について、世界全体で2040年までに、電気自動車など二酸化炭素を排出しないゼロエミッション車にすることを旨とする」という内容に20を超える国や企業が合意した。本市もゼロカーボンシティ推進を掲げるが、電気自動車等の充電施設の拡充や水素ステーション導入についての考えを聞く。

**答** 市内の充電施設については、ホテルやスーパーマーケット等の商業施設のほか、民間駐車場など約90か所に設置されており、今後は市営駐車場への設置も検討していく。水素ステーションについては、県が明年度中に県内で設置予定と聞いており、その動向を見守りたい。(市長)

新規就農者や農業従事者への取組について

**問** 就農者の営農意識を高めることが重要だが、先端技術によるスマート農業など、就農後でも新たな技術を学び、導入できる環境整備も必要だと考えるが、どうか。

**答** 農業分野でもDXに呼応した取組を加速することが求められている。本年度から現地実演会やドローンを活用した薬剤散布機の実証実験など、JAの取組に支援し、スマート農業機械の導入・普及を促進している。また、農業大学校において、明年度からビニールハウス内の温度や湿度を自動測定する環境モニタリングなど、スマート農業の研修ができないか検討している。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 DX(デジタルトランスフォーメーション)の取組について
- 2 ゼロカーボンの取組について
- 3 新規就農者や農業従事者への取組について
- 4 新型コロナウイルス感染症対策について



日本共産党金沢市議員団  
森尾 嘉昭 議員



**本市ガス事業・発電事業を300億円で譲渡することの撤回について**

**問** 9月1日、県より「不適切事案の是正等について」の文書が発出された。法律的に問題があり、譲渡関連議案を9月議会に提出した責任がある。譲渡撤回を求めるが、どうか。



**答** 先般の議会でも事業譲渡関連議案を認めてもらった。河川法に係る手続も企業局で適切に対応しており、撤回する考えはない。(市長)

**太陽光パネル設置計画と本市条例制定について**

**問** 御所ニュータウンでの太陽光発電建設計画について、地元の代表への説明後の本市の対応と、今後の条例制定への取組を聞く。

**答** 事業者から、設置場所を一部変更できないか、経済産業省と協議を開始すると報告があった。(都市整備局長)

条例は再生可能エネルギーの拡大と環境への影響を考慮した規制との調和を考慮し、住民との合意形成や事前審査の手続、設備の適正な立地などについて定めることを考えている。(市長)

**【質問事項】(一問一答方式)**

- 1 本市ガス事業・発電事業の売却について
- 2 御所町2丁目地内における太陽光発電建設計画をめぐって
- 3 市長の政治姿勢について



自由民主党金沢市議員会  
上田 雅大 議員



**マイナンバーカードについて**

**問** 本市では、市役所でしかマイナンバーカードの受け取りができず不便なので、市民の負担軽減や利便性向上につなげるためにも、市内14カ所の市民センターを活用した交付事務を導入してはどうか。

**答** 市役所まで出向かなくても、市民センターで交付手続きを行い、おおむね1週間以内に自宅へ郵送する運用を、年度内をめどにできるだけ早い時期に始めたい。(市長)

**フェアトレードについて**

**問** 国内では、6都市がフェアトレードタウンに認定され、様々な市民活動の後押しを行っているが、日本海側には認定都市はない。世界の交流拠点都市を目指しているのであれば、日本海側初のフェアトレードを進める都市として宣言を行い、フェアトレードタウンとして認定を目指すべきだと思うが、どうか。

**答** 環境に配慮した持続可能なまちづくりのために大変意義のあることだと思うので、認定に向けた活動を後押しし、達成状況が整えば、認定を目指して必要な対応を取っていきたい。(市長)

**【質問事項】(一括質問方式)**

- 1 金沢マラソン2021オンラインについて
- 2 フェアトレードについて
- 3 マイナンバーカードについて
- 4 自治会と地域ボランティアについて
- 5 専光寺ソフトボール場について
- 6 商店街の活性化策について
- 7 良好な広告景観の形成について



みらい金沢  
山本 由起子 議員



### フェアトレードタウンについて

**問** フェアトレードタウン認定を目指すことの意義と、認定の活動を今後のまちづくりにどのように生かすのかについて聞く。

※フェアトレード…途上国で作られた作物や製品を適正価格で継続的に購入することで、立場の弱い生産者の生活改善と自立を支援する貿易の仕組み

**答** 認定されれば、まちぐるみでフェアトレードを推進する機運がさらに高まる。フェアトレードタウンは、地産地消、環境活動、福祉団体などとの連携により、金沢SDGsの推進や、地域コミュニティの活性化といった金沢のまちづくりに直接つながるものと考えている。  
(市長)

### 生理用品配布について

**問** 市の窓口で実施している生理用品の配布を今後とも継続することを求めるが、どうか。

**答** 生理用品の配布については、来年度は防災備蓄品を活用し、引き続き女性相談室、女性センター、3福祉健康センターの5か所の窓口で配布を続けていきたい。また、女性安心生活支え合い支援事業の受託団体であるNPO法人等との意見交換を通して、困難を抱える女性への支援にもつなげていきたい。  
(市長)

#### 【質問事項】（一問一答方式）

- 1 フェアトレードタウンについて
- 2 生理用品配布について
- 3 子どもへの人権教育について
- 4 金沢子ども生活応援プラン（仮称）について
- 5 再生可能エネルギー設備に関する条例について
- 6 犯罪被害者等支援について
- 7 GIGAスクール構想について



公明党金沢市議員会  
稲端 明浩 議員



### 本市の広報ツールについて

**問** 本市のホームページやSNSについて、必要な施策や事業をもっと検索しやすいものにしていくべきではないか。

**答** 令和4年3月の稼働を目指し、ホームページのリニューアル作業を進めている。指摘のとおり利用者がアクセスしやすい検索機能の改良、災害時における情報発信機能の強化を図る予定である。SNSも有効な手段であり、これまで子育て情報やワクチン接種の予約などで活用してきたところである。1月から新たに、粗大ごみ等の有料戸別収集の24時間受付サービスをLINEで開始する予定となっている。各SNSの特徴を生かした広報にも取り組んでいく。  
(市長)

### 地域スマートフォン講座について

**問** 公民館で行われている地域スマートフォン講座の開催状況を聞く。また、コロナの再拡大の懸念がある中で、今後、携帯事業者に講座開催の協力をお願いするべきではないか。

**答** 国の認定を受けた民間事業者と連携し、希望があった20の公民館での全77講座のうち、11月末までに63講座が開催されている。今後、地域からの要望が増え対応が難しくなった場合には、他の事業者との連携についても考えていく。  
(総務局長)

#### 【質問事項】（一括質問方式）

- 1 本市DXの取組について
- 2 職員の働き方改革
- 3 新しい公共交通の検討と進め方



金沢保守議員会  
新谷 博範 議員



### 空き家対策と減災化

**問** まちなかの空き家対策について、耐震改修と並立した減災改修の補助制度創設が必要だと思うが、どうか。

**答** 耐震化がなかなか進まない現状はあるが、減災化という視点は大切であると思っており、手法の検討を重ね、技術的な課題を整理した上で、必要かつ効果的な支援を検討したい。  
(市長)

### 市の表彰制度について

**問** 市の表彰制度のうち、社会福祉功労賞は、該当者がいない年があるなど選考基準が不明だが、選考過程を聞く。

**答** 金沢市社会福祉功労賞は、市民の福祉向上への貢献や、模範となる功労があると認められる人への表彰であり、その選考は審査委員会の意見を聞き市長が決定している。以前は福祉分野における叙勲受章者で30年以上にわたり多方面、全市的な活動をしていることを要件としていたが、令和元年度から要件を一部緩和し、選考対象を広げ、毎年度表彰している。  
(村山副市長)

#### 【質問事項】(一問一答方式)

- 1 空き家対策と減災化
- 2 オロロとカメムシ対策
- 3 NPO法人と任意団体NPO
- 4 社会福祉法人金沢市社会福祉協議会運営の児童クラブについて
- 5 一般社団法人金沢市観光協会金沢文化スポーツコミッションについて
- 6 金沢市所蔵美術工芸品の管理と購入について
- 7 金沢美大第3期中期目標の制定
- 8 市の表彰制度について



日本共産党金沢市議員団  
大桑 初枝 議員



### 子育て世帯臨時特別給付金について

**問** 政府は18歳までの子どもがいる世帯に対し、1人当たり5万円の給付を先行し、来年以降に5万円のクーポンを支給するとしたが、子育て世帯は現金給付を望んでいる。本市の給付方法を聞く。また、市民の声に応え、年内に10万円を現金で支給する決断をすべきだが、どうか。

**答** 9月分の児童手当を受給した世帯については、先行して給付する5万円は今年27日に支給したい。残りの5万円については、国の了承が得られれば現金での給付が望ましいと考えている。なお、年内での10万円支給は事務的な作業や国の予算成立などを勘案すると難しいと思っている。  
(市長)

### 市営住宅について

**問** 市営住宅では、共用部分の維持管理は入居者に義務づけられている。高齢化が進む中で、草刈りや除雪など、入居者による管理が困難になっており、業者に委託せざるを得ないが、年間で約70万円かかる。若い世帯が多かったときは、共用部分の維持管理を住民が行えたが、単身の高齢者が多い現状を考えれば、維持管理を業者に委託した場合には補助すべきだと考えるが、どうか。

**答** 市営住宅の敷地内の除草については、住みよい環境づくりに向け、原則、入居者が行うこととしている。一定規模の広場等においては、入居者の負担も考慮し、市が除草を行っている。なお、建て替え等により空き地が増加する場合には、必要に応じて除草する範囲を見直していきたい。  
(市長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
- 2 市営住宅について



創生かなざわ  
熊野 盛夫 議員



### 民間結婚相談所の活用について

**問** 民間の結婚相談所の利用に際し、助成金の交付や、情報を一元化したチラシ等を行政で作成し、希望者に配布するといった事業を通して、少しでも結婚を考える市民の後押しをしてみてはどうか。

**答** 本市では、市の外郭団体等と連携し、体験型の交流イベントを開催するなど、結婚を希望する若者向けの事業に取り組んでおり、民間の結婚相談所を利用する際の助成金の交付等までは考えていない。(市長)

### 自伐型林業の担い手確保について

**問** 先進的な自伐型林業に取り組む高知県佐川町では、地域おこし協力隊の制度を活用し、これまでに35名の雇用につなげ、任期満了後も10名が林業に従事し、町に定住しているとのことである。本市でも、林業大学校に加え、地域おこし協力隊の活用によって人材を集められないか。

**答** 地域おこし協力隊に応募したいと考えている人の中には、中山間地域に定住し、その地域に根差した自伐型林業への従事を希望する人も少なくないと聞いている。もともと、地域おこし協力隊と林業の親和性は高いと思っている。林業人材の育成、確保の点からも、協力隊の力を借りることは有効な方策であると考えており、どういう形での呼びかけが有効か研究していきたい。(市長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 デジタル対策について
- 2 少子化対策について
- 3 女性安心生活支え合い支援事業について
- 4 ゼロカーボンシティへの取組について



自由民主党金沢市議員会  
喜多 浩一 議員



### 旧森紙店について

**問** 昭和58年に市指定保存建造物第1号に指定され、金沢で唯一の板葺き石置き屋根の旧森紙店の具体的な活用策について聞く。

**答** 具体的活用策については、有識者や関係者の知恵を借りたい。年度内に、地元関係者や歴史的建造物活用の専門家を交えたワークショップを開催し、意見交換を行う。(市長)



旧森紙店(野町1丁目)

### テレワークの導入状況や影響について

**問** 本市においても、民間企業同様にテレワークに取り組んできたが、その導入状況や影響について聞く。

**答** 7月から11月までの間に延べ3,500人の職員が利用した。柔軟な勤務形態が確保され、育児や介護が必要な職員に効果があった。一方、業務が限定されるなどの課題も明らかになった。(総務局長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 テレワークや副業などのスマートワークについて
- 2 デジタルトランスフォーメーションを活用した観光サービスの創出について
- 3 事業承継について
- 4 建築文化の保存継承について



自由民主党金沢市議員会  
荒木 博文 議員



### コロナ禍における子育て支援について

**問** 子育て家庭が孤立することがないように、コロナ禍であっても止めない支援サービスや、産後鬱などの深刻な事態を防ぐための情報発信の在り方について聞く。

**答** 子育て家庭が孤立しないよう、オンラインで事業を行うなど、様々な工夫をして事業を継続していきたい。母子健康手帳アプリの機能強化を検討しており、妊娠中から出産、育児までの適切な時期に必要な情報を届けられるよう努めていきたい。(市長)



オンラインでの交流の様子

### 玉川公園インクルーシブパークについて

**問** 再整備の実施設計に着手している玉川公園について、インクルーシブパークとしての機能と期待される効果を聞く。

**答** 障害の有無にかかわらず、使いやすい椅子型のブランコやシェルター型の遊具のほか、車椅子の人が利用しやすい複合遊具の設置を検討している。様々な機能を有する遊具を配置することで、誰もが分け隔てなく遊べる公園にしたい。(市長)



#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 コロナ禍における子育て支援について  
子育て家庭の孤独／止めない支援サービスの在り方／新たな相談体制の構築／産後ケアの公的支援の拡充／情報発信の在り方／産前・産後ママヘルパー事業／乳幼児健診の在り方
- 2 玉川公園インクルーシブパークについて  
インクルーシブな遊具／独自のガイドライン／愛称の募集とインクルーシブパークの役割



みらい金沢  
喜成 清恵 議員



### 公立夜間中学について

**問** 小学校・中学校と不登校で、形式卒業したヤングケアラーへの支援として、公立夜間中学は必要な機関である。金沢市でも不登校生徒が増加する中、公立夜間中学設置について、どう思うか。

**答** 公立夜間中学の設置については、教職員配置や特別な教育課程の編成、指導方法など課題が多い。希望する人数や住所地、交通状況など十分な検討が必要であると考えており、県全体で検討していく必要があると考える。決してこの問題について見て見ぬふりをしているわけではない。県の教育委員会連合会でも話したが、国勢調査の情報を見極めた上で議論していきたい。(教育長)

### リトルベビーハンドブックについて

**問** 母子健康手帳の中にある身体発育曲線を記入するグラフには体重1キログラム未満、身長40センチメートル未満で生まれた赤ちゃんの記録をする目盛りがない。保護者が低出生体重児の成長の記録を細かく記録できるリトルベビーハンドブックを導入する自治体も増えているが、県でも導入するよう市から強く求めているかどうか。

**答** 低出生体重児の保護者がつらい思いをしながらも、子どもたちを守っていかねばならないという思いを感じた。県内で統一された手帳が望ましいと思うので、今後、県に強く働きかけていきたい。(市長)

#### 【質問事項】(一問一答方式)

- 1 公共施設の生理用品無償設置
- 2 ヤングだけではないヤングケアラー支援
- 3 リトルベビーハンドブックについて



日本共産党金沢市議員団  
広田 美代 議員



子どもの受診抑制と医療費助成について

**問** 本年7月実施の子どもの生活実態調査では、16～17歳の経済的理由による受診抑制の割合が、15歳以下と比較して10倍も多い。本市は県内で唯一、子どもの医療費助成制度の対象が15歳までと低く、自己負担もある。子どもの健康権を保障するため、対象を18歳まで拡大すべきではないか。少なくとも、調査報告書に「制度が要因」と書くべきではないか。

**答** 国が全国一律に対応すべきテーマであり、県も様々なサポートがあっただけでいい。本市では、様々な子育て施策をハード・ソフト含め充実しているので、総合的に判断することが大切である。(市長)

調査報告書への記載については、子ども生活応援プラン(仮称)策定委員会と話をしたい。(こども未来局長)

就学援助制度の拡充と全員申請を

**問** 子どもの生活実態調査で、保護者は教育にかかる負担の軽減を最も望んでいる。また、経済状況が進学希望に影響している。就学援助制度について対象基準を広げるべきだがどうか。

**答** 本市の就学援助制度は、生活保護基準が引き下げられても、従前の生活保護基準の1.3倍未満を基準としておりこれを維持したい。また、就学援助を希望する世帯が申請漏れとならないよう改善に努めてきており、今後も分かりやすい周知に努める。(教育長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 金沢市子どもの生活実態調査について
- 2 子どもに関わる施策の拡充について



創生かなざわ  
玉野 道 議員



中央卸売市場の「再整備基本計画」に関して

**問** 現地での建て替え再整備方針のもと、8月に「再整備基本計画」策定の業務委託が締結されているが、中央卸売市場の再整備の事業スケジュールについて聞く。

**答** 現在、再整備基本計画の策定を進めており、市場関係者の意見や要望を聞きながら、再整備後の施設規模や施設配置、必要な設備・機能、事業手法や、近年他市場で採用されている官民連携型の手法を採用するかなどについても検討しており、これらの結果を踏まえ、事業スケジュールを示したい。(市長)

所有者不明の土地・空き家問題に関して

**問** 「減り続ける金澤町家、朽ちつつある空き家の増加」が顕著となる中、所有者不明の土地及び空き家対象の両特措法施行に向けた対応や管理構想図の作成、関係条例の整備について聞く。

**答** 本年6月の空き家特措法の改正内容を参考に、本市の計画やマニュアルの改正を年度内に予定している。所有者不明土地特措法については、所有者不明地の活用促進に向け法改正が進められており、関係条例の整備については、その動向を注視していきたい。また、管理構想図は都市計画マスタープランなどの土地利用計画との整合が必要であり、国の市町村向けマニュアルの策定を待って判断していきたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 改正卸売市場法施行とウィズコロナ・アフターコロナを見据えた本市中央卸売市場の経営展望並びに「再整備基本計画」に関して
- 2 所有者不明の土地・空き家問題に関して



自由民主党金沢市議員会  
高村 佳伸 議員



### 木の文化都市の継承と創出について

**問** 木の文化都市の継承と創出は、本市の個性を際立たせ、森林資源の有効活用、まち並みの形成、人材育成など多面にわたる施策である。基本理念、計画、組織などを規定する新条例の制定が必要ではないか。

**答** 長期的な視野で取り組むべきまちづくりの大切なテーマであり、木材需要の開拓と拡大、地場産材の利用促進等に大きく寄与し、循環型社会の形成にも貢献する。当初議会での「(仮称)木の文化都市の継承・創出の推進に関する条例」の制定を目指したい。(市長)

### 財政調整基金について

**問** 2年間にわたりコロナ対策に活用し、現在21億円にまで減少した本市の財政調整基金だが、今後も、コロナ対策として機動的な財政支出や、大雪、豪雨など災害への備えも必要であり、厳しい財政状況だが、一日も早くコロナ前の水準である30億円規模に戻すべきではないか。

**答** コロナ対策において数次にわたる補正予算の中で、緊急かつ臨時的な措置として9億円余を取り崩した。不測の事態への備えに万全を期すには、一定規模の財政調整基金を確保していくことが必要である。今後の市税収入や予算の執行状況を見ながら、まずは取り崩した分について積み戻しできないか検討したい。(市長)

#### 【質問事項】(一括質問方式)

- 1 経済対策について
- 2 木の文化都市の継承と創出について
- 3 デジタル戦略について
- 4 新型コロナウイルス感染症対策の体制拡充について
- 5 名誉市民について
- 6 市長の政治姿勢について



# 本会議の 発言から (10月緊急議会)

10月12日に市長等の給与を減額するための緊急議会が開催され1人の議員が質疑を行いました。

### 提案理由説明(要旨)

#### ◆給与の減額について

本市職員が逮捕された事案について、市政を預かる責任者として重く受け止め、市長と、土木局を担任する副市長の給与を減額する。職員とともに市政の信頼回復に取り組む。



日本共産党金沢市議員団  
森尾 嘉昭 議員



### 収賄事件での本市職員の逮捕・起訴と市長及び副市長の給与減額について

**問** 贈収賄事件で本市職員が逮捕される事態は近年なかった。受け止めと原因究明、再発防止について明らかにしてほしい。

**答** 職員がこのような事件を起こしたことは、遺憾であり、市長として大きな責任がある。二度と起きないように入札制度の仕組みをつくり、職員に対し法令遵守の徹底を図る。(市長)

#### 【質疑事項】(一問一答方式)

- 1 今回の市長及び副市長の給与月額減額提案に至る経緯について
- 2 今回の提案に至る経緯に伴う市長としての責任について
- 3 今回の条例改正提案について市民にどのように説明するのか
- 4 近年なかった贈収賄事件、そして、職員の懲戒処分、市長及び副市長の給与月額減額提案との経過についての受け止めと原因究明・再発防止について

## 常任委員会の活動状況

金沢市議会では5つの常任委員会を設けています。定例月議会中には提出された議案の審査を行うほか、定例月議会が開かれていないときも、市政についての課題や市の計画、事業内容を調査しています。

委員会名	開催日	主な報告事項
総務常任委員会	10月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>第11次金沢市交通安全計画の策定について</li> <li>変動型最低制限価格制度の試行導入について</li> </ul>
	11月5日	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢版総合戦略推進委員会の開催について</li> <li>市長及び副市長の退職手当の見直しに係る答申について</li> </ul>
	12月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢歌劇座の建て替えに係る検討状況について</li> <li>年末年始における金沢駅周辺渋滞対策等の実施について</li> </ul>
経済環境常任委員会	10月6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林環境譲与税活用検討会提言について</li> <li>金沢美術工芸大学の学生によるゼロカーボンプレゼンテーションについて</li> </ul>
	11月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢テクノパークの大規模分譲用地の活用方策（案）について</li> <li>金沢百万石まつり機運醸成イベントの開催について</li> </ul>
	12月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>全日本高校生WASHOKUグランプリ2021決勝大会出場校の市内料亭実地研修の実施について</li> <li>まちなかの鳥害対策について</li> </ul>
市民福祉常任委員会	10月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢市避難行動要支援者等支援体制検討会の設置について</li> <li>「第15回ジュニアかなざわオンライン検定」の実施結果について</li> </ul>
	11月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>白山市とのパートナーシップ宣誓制度に係る都市間連携に関する協定書の締結について</li> <li>AI問診システムの導入等について</li> </ul>
	12月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症予防接種証明書の交付開始について</li> <li>金沢市動物愛護マスコットキャラクターの愛称募集について</li> </ul>
建設企業常任委員会	10月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>移住・定住の支援情報の一元化及びPR動画の制作について</li> <li>基幹管路水管橋の緊急点検実施について</li> </ul>
	11月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢らしい夜間景観創出に係る照明整備について</li> <li>令和3年度 金沢市道路除雪計画について</li> </ul>
	12月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢市屋外広告物等に関する条例の一部改正に係る意見募集（パブリックコメント）について</li> <li>宅地内の水道管・ガス管の冬季対策について</li> </ul>
文教消防常任委員会	10月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>湖南学院との「災害時における協力に関する協定」の締結について</li> <li>夏季休業期間中における臨時休業を想定したオンライン登校日の実施状況等について</li> </ul>
	11月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国学生リレー茶会の実施について</li> <li>金沢マラソン2021（第7回）の開催結果について</li> </ul>
	12月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢市体育施設キャッシュレス決済導入について</li> <li>小・中学校特学分校、特別支援教育サポーター（仮称）及び芳齋公民館・児童館の整備概要について</li> </ul>

# 決算審査特別委員会の要望事項

12月15日の本会議において、令和2年度決算認定に係る議案1件、認定2件が全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決または認定されました。これらの議案等については、9月15日に設置された一般会計等決算審査特別委員会（宮崎雅人委員長）及び企業会計決算審査特別委員会（高岩勝人委員長）において、決算書や附属書類等に基づき、詳細な説明の聴取や現地視察などを行い、審査してきました。また、本会議での採決に先立ち、両委員長による委員長報告が行われ、下記のとおり要望事項が付されました。



## 一般会計等決算審査特別委員会

宮崎雅人委員長

1 新型コロナウイルス感染症の影響により景気が悪化したことを受けて、金沢市は厳しい財政状況の中、緊急財政出動による地域経済対策などを打ち出し続けている。

この現状を鑑み、本市基本財源を確保するため、市税徴収において、市民の所得状況や生活実態などに配慮しつつも、税負担の公平性の観点から、適切な税務行政に努めること。また、市税以外の財源対策では、国からのコロナ関連財政支援の獲得をはじめ、その他収入の安定に努めること。

2 人口減少社会を迎え、本市では、社会保障費の増加や公共施設等の老朽化対策に多額の財政需要が

見込まれている。あわせて、新型コロナウイルス再拡大の危険性を踏まえた特別支出にも備える必要がある。この現状を踏まえ、将来世代への負担が大きくなならないよう、財源の確保に加え、中期財政計画の実践、基金の有効活用などにより、今後とも財政の健全性の堅持に努めること。また、政策の有効性に常に留意し、行政施策の執行に精励されること。このほか、美術品の適切な購入及び管理に努めること。

3 新型コロナウイルスは予期せぬ変異を繰り返し、本市事務事業の執行体制に大きな影響をもたらしている。そのような状況が今後も続くと思われ、想定し得るリスクを考慮しつつ、適時適切に対応していくこと。また、このような感染症リスクにも適応することができるよう、保健所機能の強化も含め、事務事業の執行体制の確立を図ること。



金沢未来のまち創造館の視察



## 企業会計決算審査 特別委員会

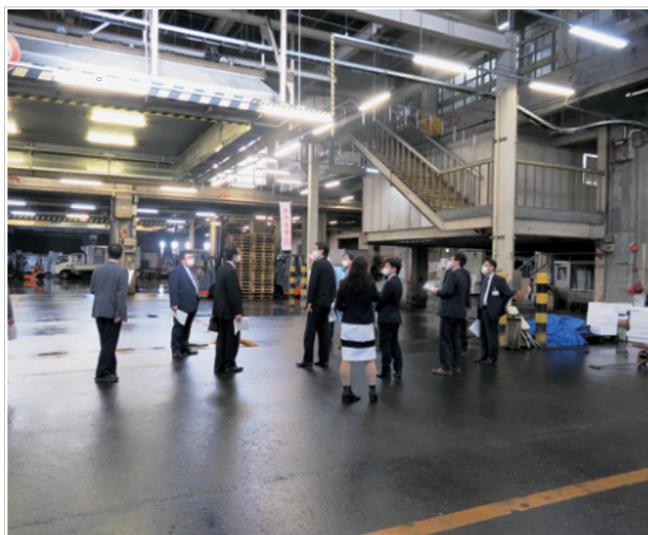
高岩勝人委員長

- 1 ガス事業・発電事業については、令和4年4月に民間会社への事業譲渡が予定されているが、事務執行に遺漏のないよう進めること。また、長年にわたり市民の暮らしを支えてきたエネルギーインフラであることに鑑み、引き続き、市民の安全・安心が確保されるとともに、市民サービスのさらなる向上が図られるよう、提案内容の履行状況等の確認を適切に行い、市としての責任と役割を果たすこと。
- 2 水道事業については、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた基本料金の減免措置を行ったが、将来にわたって安定して水道水を供給するため、水道施設の耐震化や老朽管対策等、今後増加が

見込まれる財政需要に備え、経営の健全性確保に努めること。加えて、県水受水について、県に対して受水単価及び責任水量の引下げを引き続き働きかけること。

- 3 病院事業については、新型コロナウイルス感染症対策に係る国や県からの補助金等収入により黒字決算となったが、感染症の影響もあり患者数の減少が続いているため、周辺病院との機能分化及び機能連携の検討、コロナ対応で得られた知見や教訓の活用などに取り組み、公的病院としての役割や使命を果たすとともに、経営の健全化を図ること。

- 4 中央卸売市場事業については、取扱量の確保や業務の効率化を図り、引き続き健全な経営に取り組むこと。また、再整備に当たっては関係者と十分に協議し、施設の機能強化を図るとともに、適正な整備規模を検討すること。



西部水質管理センターの視察

中央卸売市場の視察

## 特別委員会の報告・提言（要旨）

デジタル戦略特別委員会、新型コロナウイルス対策特別委員会及び都市交通特別委員会は、各委員会が設置されて以降、執行部からの説明や参考人からの意見聴取等を行ってきたことを踏まえ、それぞれ山野市長へ提言書を提出しました。また、12月17日の本会議において各委員長が委員長報告を行い、各委員会の活動は終了しました。報告・提言の要旨は以下のとおりです。



### デジタル戦略 特別委員会

喜多浩一委員長

#### 行政におけるデジタル化の展望と課題

##### ①業務の見直しが前提

書類の様式やこれまでの旧態依然とした事務処理手順の見直しを含め、これまでの業務のやり方を抜本的に変えていく必要がある。

##### ②先を見る

デジタル化の前に業務の見直しを行い、最善の対応方法と手順を検討すべきである。加えて、デジタル化後も見直しを行い、常に時代に合わせた最適解を求め続けるべきである。

##### ③全体を見る

基幹システムにおける情報連携が必要であり、所管部門だけでなく、全庁的な仕組みを調整、再構築していかなければならない。これにより窓口対応がスムーズになることで、市民の利便性の向上が期待される。

##### ④トライ・アンド・エラーから学ぶ

ITの世界やデジタルの世界は、トライ・アンド・エラーを積み重ねることによって、それを避けるような仕組みをつくるのが一番得意なので、エラーを恐れずに失敗事例からも大いに学んでほしい。

##### ⑤人材の育成

デジタルを活用するための目的と課題を明確化で

きる人材の育成が必要であり、デジタル行政推進リーダーを中心に人材育成を行うとともに、全庁的な情報リテラシーを底上げする必要がある。

#### 市民への対応

##### ①市民への周知

様々なデジタル化が進められているが、そのメリットが市民に対して伝わっていない可能性がある。「市民に見せる、市民が考える、市民が参加する」仕組みを考える必要がある。

##### ②デジタルディバイドへの対応

デジタル技術の活用が苦手な人や困難な人も一定数存在している。市民向けの電子申請利用教室を拡充するなど、誰ひとり取り残さないための手段を検討すること。

##### ③安全・安心の確保

個人情報の保護は強く求められるため、情報漏洩や不正アクセスの防止など、セキュリティ対策を徹底すること。また今後、個人情報保護条例が改正された場合でも市民に対して不利益が生じないよう適切に対応すること。

##### ④地域を巻き込んだ施策の推進

スタートアップ企業の誘致は、地方都市発展のための重要な要素であることから、金沢未来のまち創造館の活用や高等教育機関への協力依頼など、地域全体でスタートアップ企業を育てていくような施策を推進すること。



### 新型コロナウイルス対策 特別委員会

山本由起子委員長

#### 医療の連携体制及び危機管理の啓発

##### ① 緊急時の医療に備えた連携体制の構築及び保健

#### 所の機能強化

平常時の医療体制から緊急時の医療体制にスムーズに転換できるよう、石川県や医療機関等との連携体制を平常時から構築するほか、保健所の機能強化にも取り組むこと。

##### ② 感染症に対する危機管理の啓発

感染症を防災及び危機管理の分野の一つとして捉

え、市民に対する啓発を継続して実施し、さらに発展させていくこと。

### 感染症流行下における地域の自然災害対応に関する提言

#### ①感染症流行下の避難所運営マニュアルの作成及び訓練の実施

感染症流行下に対応した避難所運営マニュアルを作成し、十分周知するとともに、感染症流行下を想定しての市民への情報伝達訓練など定期的な訓練を実施すること。

#### ②防災活動の活性化

防災士の活躍の場をこれまで以上に拡大していくほか、防災活動の活性化に取り組むこと。

#### ③分散避難の推進

避難所での密を避ける観点から、避難所以外の避難先を平常時から確保するよう、周知を徹底するこ

と。また、避難所においては、教室等への分散避難を積極的に検討すること。

### 飲食業等への対応に関する提言

#### ①新たな事業展開に対する支援

コロナ禍により経営への打撃が非常に大きかった飲食業等の業種においては、従来の事業形態に捉われない柔軟な事業展開が可能となるよう相談・支援を強化すること。また、飲食業に対しては、新たな事業展開を促すため、最先端技術を活用した調理事例を効果的に発信するなどの取組を行うこと。

#### ②感染症防止対策への継続的支援の実施

新型コロナウイルスの収束後においても、飲食業等における感染症防止対策への支援を継続的に実施するとともに、支援施策に係る補助申請手続等の迅速化及び簡素化に努めること。



## 都市交通 特別委員会

小間井大祐委員長

### 運行を継続させるための支援の在り方

#### ①持続可能なビジネスモデルの構築に向けた支援

コロナ禍により、高速バス等の黒字分で路線バスや鉄道線の赤字分を補うビジネスモデルが成立しなくなった。今後は持続可能なビジネスモデルの構築に向けた支援が必要である。

#### ②公共交通に対する行政の役割見直し

行政が運営の赤字欠損に対して出す補助金を見直すべきである。特に、北陸鉄道鉄道線については、石川県や沿線市町とも協議しながら、自立運行可能な新たな支援スキームを確立するよう十分に検討すること。

#### ③新たな潜在需要客掘り起こしへの支援

市民の利便性向上のために金沢 MaaS 推進体制の強化や市民ニーズの把握及び具現化など、常に進化と連携を図り、需要を喚起すること。

### 交通ネットワークの維持と再構築に向けて

#### ①データ共有を含めた行政と事業者との連携とパートナーシップ強化

各路線のデータ等は公共交通の再編や利用促進を

考える際に必要不可欠であり、行政が保有する地域ニーズや将来的な計画等も必要な情報となる。互いのデータを共有、分析して施策を実施することが住民の利益につながる。積極的な情報開示など、パートナーシップの強化に努めること。

#### ②生活路線の維持と交通ネットワークの最適化

運行経費を支援すると同時に、公共交通重要路線等に対して、行政が支援し利用者の増加を目指すことで、路線全体の収支バランスを保つ工夫が求められる。さらに、重要路線等を補完するフィーダー交通として、乗り合いタクシーなどの地域運営交通の活用など、最適な交通ネットワークを再構築していくこと。

### 市民の移動を担保するための合意形成

#### ①行政・交通事業者・利用者の努力

公共交通の問題は住民全体の問題である。マイカーに過度に依存しない地域社会を目指し、公共交通がどうあるべきかを官民で議論し、それぞれが果たすべき役割と責任を自覚し取り組むこと。

#### ②長期的な視野を持った施策の実施

まちづくりを主に担う行政が交通事業者や住民と連携し、不安を取り除く必要があるため、官民連携で地域に入り込んで継続的に取り組むとともに、長期的な視野を持ち、実行に移していくための議論や意識の醸成を図ること。

# 令和3年度 10月緊急議会、12月定例会議会 審議結果

賛否などの態度が分かれた議案等（    ）については、議員別賛否一覧をご覧ください。

※審議結果は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

## 10月緊急議会の議案

議案番号	件名	本会議の結果	
------	----	--------	--

### ◇市長提出（議案1件）

議案第47号	特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	全会一致
--------	--------------------------	----	------

## 12月定例会議会の議案

議案番号	件名	本会議の結果	
------	----	--------	--

### ◇市長提出（議案13件、認定2件、諮問1件）

議案第43号	令和2年度金沢市公営企業特別会計未処分利益剰余金の処分について	可決	全会一致
議案第48号	令和3年度金沢市一般会計補正予算（第8号）	可決	全会一致
議案第49号	特別職の職員の退職手当支給条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第50号	金沢市宿泊税条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第51号	金沢市手数料条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第52号	金沢市学校設置条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第53号	金沢市国民健康保険条例の一部改正について	可決	全会一致
議案第54号	「委託契約の締結について」の一部変更について（六日市踏切道改良工事）	可決	全会一致
議案第55号	公立大学法人金沢美術工芸大学第3期中期目標の制定について	可決	全会一致
議案第56号	市道の路線認定について	可決	全会一致
議案第57号	市道の路線変更について	可決	全会一致
議案第58号	金沢市名誉市民の称号を贈ることにつき同意を求めるについて	同意	全会一致
議案第59号	令和3年度金沢市一般会計補正予算（第9号）	可決	全会一致
認定第1号	令和2年度金沢市歳入歳出決算認定について	認定	賛成多数
認定第2号	令和2年度金沢市公営企業特別会計決算認定について	認定	賛成多数
諮問第2号	人権擁護委員候補者推薦に関し答申を求めるについて 木下 良氏 大橋和史氏 柴田和子氏 稲荷明彦氏	諮問の とおり 答申	全会一致

### ◇議員提出（議案5件）

議会議案第16号	中国政府による人権侵害問題の解決に向け、日本政府に必要な措置を講ずることを求める意見書	可決	全会一致
議会議案第17号	子宮頸がん検診のさらなる推進を求める意見書	可決	全会一致
議会議案第18号	台湾の国際民間航空機関及び国際刑事警察機構への参加に向けた積極的な支援を求める意見書	可決	全会一致
議会議案第19号	消防防災体制の充実強化に関する意見書	可決	全会一致
議会議案第20号	COP26を踏まえたさらなる脱炭素政策の充実を求める意見書	可決	全会一致

### ◇陳情（3件）

陳情第13号	新型コロナウイルス感染症の自宅療養者への保健所の対応に関する陳情	不採択	賛成少数
陳情第14号	金沢市におけるコミュニティバスの導入促進に関する陳情書	不採択	賛成少数
陳情第15号	政務活動費の金沢市条例改正についての陳情書	不採択	賛成少数

■賛否などの態度が分かれた議案等（議員別賛否一覧）

※○：賛成、×：反対、退：退席、欠：欠席、議長は採決に加わらないため、「/」と表示しています。

※所属会派は議決時点での会派で記載しています。

※会派の名称：公明党（公明党金沢市議員会）、金沢保守（金沢保守議員会）、市議会自民党（金沢市議会自由民主党議員会）、日本共産党（日本共産党金沢市議員団）、創生（創生かなざわ）

※各議員の賛否は、金沢市議会ホームページからご覧いただけます。

議案番号	議案名	自由民主党金沢市議員会										みらい金沢		公明党		金沢保守		市議会自民党		日本共産党		創生														
		荒木博文	上田雅大	中川俊一	小間井大祐	坂本泰広	高誠	喜多浩一	前誠一	高岩勝人	久保洋子	宮崎雅人	松村理治	野本正人	福田太郎	横越徹	高村佳伸	田中美絵子	喜成清恵	麦田徹	山本由起子	森一敏	中西利雄	上原慶子	稲端明浩	源野和清	秋島太	栗森慨	新谷博範	澤飯英樹	下沢広伸	清水邦彦	黒沢和規	大桑初枝	広田美代	森尾嘉昭

◇市長提出（認定2件中2件）

認定番号	認定内容	議長	荒木博文	上田雅大	中川俊一	小間井大祐	坂本泰広	高誠	喜多浩一	前誠一	高岩勝人	久保洋子	宮崎雅人	松村理治	野本正人	福田太郎	横越徹	高村佳伸	田中美絵子	喜成清恵	麦田徹	山本由起子	森一敏	中西利雄	上原慶子	稲端明浩	源野和清	秋島太	栗森慨	新谷博範	澤飯英樹	下沢広伸	清水邦彦	黒沢和規	大桑初枝	広田美代	森尾嘉昭	熊野盛夫	玉野道		
認定第1号	令和2年度金沢市歳入歳出決算認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第2号	令和2年度金沢市公営企業特別会計決算認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◇陳情（3件中3件）

陳情番号	陳情内容	議長	荒木博文	上田雅大	中川俊一	小間井大祐	坂本泰広	高誠	喜多浩一	前誠一	高岩勝人	久保洋子	宮崎雅人	松村理治	野本正人	福田太郎	横越徹	高村佳伸	田中美絵子	喜成清恵	麦田徹	山本由起子	森一敏	中西利雄	上原慶子	稲端明浩	源野和清	秋島太	栗森慨	新谷博範	澤飯英樹	下沢広伸	清水邦彦	黒沢和規	大桑初枝	広田美代	森尾嘉昭	熊野盛夫	玉野道
陳情第13号	新型コロナウイルス感染症の自宅療養者への保健所の対応に関する陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○
陳情第14号	金沢市におけるコミュニティバスの導入促進に関する陳情書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×
陳情第15号	政務活動費の金沢市条例改正についての陳情書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×

『可決された意見書や決議』  
～市議会のホームページからご覧いただけます～

市民生活に重要なことでも、それが市だけでは解決できないことがあります。このようなときに問題解決を求めるため、地方自治法に基づき、金沢市議会では「意見書」を国や県などに提出しています。

また、議会の考えを示すために「決議」を行い、提出することもあります。

可決された意見書や決議は金沢市議会のホームページに掲載されていますので、ぜひご覧ください。



◆可決された意見書や決議は、こちらからご覧いただけます。⇒

# 議会日誌

9月

28日 デジタル戦略特別委員会

10月

4日 議会運営委員会、企業会計決算審査特別委員会

5日 議会運営委員会、一般会計等決算審査特別委員会

6日 経済環境常任委員会、都市交通特別委員会

7日 議会運営委員会、新型コロナウイルス対策特別委員会

11日 一般会計等決算審査特別委員会、企業会計決算審査特別委員会

12日 令和3年度金沢市議会10月緊急議会  
本会議（議案上程・提案理由説明・質疑・討論・採決）議会運営委員会、総務常任委員会、議会広報委員会

13日 総務常任委員会

15日 文教消防常任委員会

20日 建設企業常任委員会

21日 市民福祉常任委員会

22日 企業会計決算審査特別委員会

25日 一般会計等決算審査特別委員会

26日 デジタル戦略特別委員会、企業会計決算審査特別委員会

11月

2日 議会運営委員会

5日 総務常任委員会

8日 都市交通特別委員会

10日 デジタル戦略特別委員会、新型コロナウイルス対策特別委員会

15日 文教消防常任委員会

22日 新型コロナウイルス対策特別委員会、一般会計等決算審査特別委員会

24日 経済環境常任委員会、企業会計決算審査特別委員会

25日 市民福祉常任委員会、建設企業常任委員会

26日 議会運営委員会

29日 都市交通特別委員会

12月

1日 デジタル戦略特別委員会

3日 金沢市議会12月定例月議会初日  
本会議（議案上程・提案理由説明）、議会広報委員会

7日 議会運営委員会

10日 議会運営委員会

13日 本会議（質疑・一般質問）

14日 本会議（質疑・一般質問）

15日 本会議（質疑・一般質問）

16日 各常任委員会、議会運営委員会

17日 本会議（議案上程・提案理由説明・質疑・討論・採決）、総務常任委員会、市民福祉常任委員会、議会運営委員会

金沢市議会12月定例月議会最終日

## 所属会派の変更

小林誠議員は衆議院議員選挙立候補に伴い、10月19日付けで辞職となりました。

また、松村理治議員は11月1日付けで、自由民主党金沢市議員会の所属となりました。

これらの変更に伴う会派等の構成は以下のとおりです。

- 自由民主党金沢市議員会 16人
- みらい金沢 6人
- 公明党金沢市議員会 4人
- 金沢保守議員会 3人
- 金沢市議会自由民主党議員会 3人
- 日本共産党金沢市議員団 3人
- (無会派)
- 創生かなざわ 2人

## かなざわ市議会だよりの基本色について

本紙に使用している色は、古くから加賀友禅にも使用されてきた金沢独特の色合いである「加賀五彩」の臙脂（えんじ）・藍・黄土・草・古代紫の5色を基調としており、12月定例月議会号は古代紫を基本色としています。



加賀五彩

## 2月定例月議会の日程 (予定)

2月17日(木)	本会議（提案理由説明）
25日(金)	本会議（質疑・一般質問）
28日(月)	本会議（質疑・一般質問）
3月1日(火)	本会議（質疑・一般質問）
2日(水)	委員会審査
3日(木)	委員会審査
4日(金)	本会議（討論・採決）

## 3月緊急議会の日程 (予定)

3月22日(火)	本会議（常任委員会の改組等）
----------	----------------

※日程は変更することがあります。

### 議会広報委員会

【委員長】宮崎 雅人 【副委員長】稲端 明浩  
 【委員】大桑 初枝 新谷 博範 麦田 徹  
 上田 雅大 下沢 広伸